

選択肢は制限せず、人が望ましい行動をとれるようそっと後押しする「ナッジ」などの行動経済学の知識や活用事例を学びます  
ナッジ理論を活用できる業務はないか自身の仕事を振り返って考えてみませんか

# 行動経済学を 行政に活かす

～ ナ ッ ジ 理 論 の 活 用 法 ～

講師:大竹 文雄(おおたけ ふみお)氏  
大阪大学感染症総合教育研究拠点 特任教授

1961年京都府生まれ。大阪大学博士(経済学)。大阪大学助手、大阪府立大学講師、大阪大学社会経済研究所教授、大阪大学大学院経済学研究科教授等を経て、2021年から現職。専門は労働経済学・行動経済学。著書『日本の不平等格差社会の幻想と未来』で日本学士院賞、サントリー学芸賞、日経・経済図書文化賞などを受賞。

『行動経済学の処方箋』 『あなたを変える行動経済学』  
『行動経済学の使い方』 『競争と公平感』 など著書多数。



11月20日  
(水)

令和6年度特別セミナー②「ナッジ・行動経済学」

14:00 ～ 16:00(受付開始13:00)

愛知県自治研修所 8階 講堂

全職員対象(部課長級の方もお待ちしております)

研修ご担当者を通じてお申し込みください